

なびあ

NAGASAKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION

VOL
2019.6

103



通訳ボランティアガイド(長崎市 平和公園にて)

Contents

●事業報告

- ・「平成30年度通訳ボランティアステップアップセミナー」…………… 2
- ・「平成30年度災害時多言語ボランティア養成講座」…………… 2

●開催案内

- ・「第21回ながさき国際協力・交流フェスティバル」…………… 3
- ・「学ぼう! 遊ぼう! 世界体験旅行!」…………… 3

●インフォメーションコーナー

- ・新国際交流員(CIR)の紹介(2名)…………… 4
- ・長崎県外国人総合相談ワンストップセンター(仮称)…………… 5
- ・日本語教室のご案内…………… 5
- ・各国際交流団体のイベント情報…………… 6

●世界でキラリ☆JICA海外協力隊

- ・雲仙市からケニアへ◆
現地の人々と取り組んだ栄養改善活動…………… 7

●協会からのお知らせ

- ・協会から助成についてのお知らせ…………… 8
- ・賛助会員の募集…………… 8
- ・業務支援ボランティア募集…………… 8

協会公式「facebook ページ」で
さまざまな情報を発信しています!

いいね! &
フォローをお願い
します♪



私たちは賛助会員として協会を応援しています

安達株式会社

ヤナセ産業株式会社

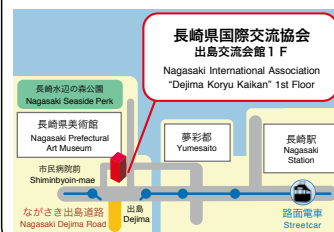
長崎空港ビルディング株式会社

扇精光ホールディングス株式会社



公益財団法人 長崎県国際交流協会

〒850-0862 長崎県長崎市出島町2番11号



T E L 095-823-3931

095-823-3929

F A X 095-822-1551

E メール nia@nia.or.jp

HP <https://www.nia.or.jp>

FB <https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>

事業報告

平成30年度通訳ボランティアステップアップセミナー

日時：2019年2月28日（木） 10：00～12：00
 場所：長崎県庁302～305会議室（長崎県長崎市尾上町3番1号）
 講師：田崎 徹 先生（元長崎県通訳案内士協会会長）
 参加：長崎県国際交流協会登録の通訳・翻訳ボランティア17名



当協会では、通訳・翻訳ボランティア登録制度を設け、国際観光船をはじめ観光目的で来崎する外国人のための通訳ボランティアの派遣や、観光ガイド等の研修会を実施して通訳ボランティアの皆様のスキルアップを図っています。

平成30年度通訳ボランティアステップアップセミナーでは、通訳ボランティアに必要な知識や心構えなどについて学習し、さらに日頃抱えているガイドの苦労している点を話し合うなど意見・情報交換を行いました。



セミナーの様子

【参加者アンケートより】

- ・人の心をとらえるガイドについて考えさせられました。
- ・ガイドをするためには事前に調べたり現地に行ったり情報を収集することが大切だと思いました。
- ・ガイドの役割や心構えについて学ばせていただいた。

平成30年度災害時多言語ボランティア養成講座

日時：2019年2月28日（木） 13：15～15：20
 場所：長崎県庁302～305会議室（長崎県長崎市尾上町3番1号）
 講師：田村 太郎 先生（一般財団法人 ダイバーシティ研究所代表理事）
 参加：長崎県・市町・国際交流団体の担当者・長崎県内で活躍している通訳・翻訳ボランティア等53名



外国人には言葉や文化の違い、日本の災害に関する知識の少なさから災害情報が伝わりにくいと言われていいます。災害時に外国人支援をする際に必要な知識や心構えを学び、災害時の情報提供を通じて外国人に安心を届けるボランティアを養成する講座を開催しました。近年頻発している災害の実例を基にした講師のお話に皆さん真剣に耳を傾けていました。



田村 太郎 先生



セミナーの様子



【参加者アンケートより】

- ・具体的な事例を挙げての説明は大変参考になりました。
- ・実際に自分に何ができるのか普段から何を勉強していくべきか理解できました。
- ・外国人に対する災害時の配慮は日頃の準備が必要だということが感じられました。

これから開催されるイベントのお知らせ

「第21回ながさき国際協力・交流フェスティバル」 2019年10月27日 (日)

～国際協力活動や国際交流活動に寄与している県内の団体が一堂に会するイベント～



学ぼう！ 遊ぼう！ 世界体験旅行！

小学生対象の楽しく遊びながら学ぶ、国際理解講座です！

パスポートを持って、各国のブース（4～5か国予定）をまわる世界旅行に出かけよう！

日 時：2019年8月1日(木)
13：00～15：00

場 所：長崎市出島町2-11
出島交流会館3F
(美術館となり)

定 員：小学生30名（先着順）

参加料：無料

その他：筆記用具と水筒をご持参
ください。

申込方法：ホームページから申込書を
ダウンロードして、必要事
項をご記入の上、Eメール
またはFAXにてお送りく
ださい。



参加者の皆さん



昨年の様子

インフォメーションコーナー

長崎県新国際交流員（CIR）を紹介します！

中国からの CIR



Q1：お名前を教えてください。

賀笑と申します。読み方は「ガ ショウ」です。

少し読みにくいと思いますが、どうぞ笑み（えみ）ちゃんと呼んでください。

Q2：出身はどちらですか？

私の出身地は、河南省の洛陽市です。洛陽市は、中国の内陸部にあり、「牡丹の花の町」という美しい別名でも呼ばれています。中国史上唯一の女帝である武则天はここで唐に代わり武周朝を建てました。洛陽市には、世界文化遺産の「龍門石窟」や「中国第一古寺」と呼ばれる「白馬寺」など有名な観光地がいくつかあります。

また、毎年3月下旬から4月上旬にかけて、牡丹の花の祭りが行われ、国内外から数多くの観光客が訪れます。名物には昔の宮廷料理の一つとして「洛陽水席」というスープの多い料理があります。

私は2016年から、中国東南沿海部にある福建省福州市の福建省人民政府外事弁公室で日本語通訳として働いています。福建省と長崎県は37年に渡る友好県省で、両県省の間で、隠元禅師、鄭成功をはじめとするゆかりの深い人物を通して民間交流が盛んになり、実り豊かな友好交流の成果を収めました。福州市は、福建省の省都で海に囲まれたきれいな町です。グルメといえば、福建料理は中国八大料理の一つで、普通の中国料理のように辛くて濃い味ではなく、甘味のある炒め料理、各種のスープや海の中ものは日本の方からも好まれるそうです。有名な観光スポットとして、世界文化遺産と自然遺産の武夷山や世界文化遺産のコロンス島が挙げられます。ぜひ機会があれば、洛陽市と福建省へお越しください！

Q3：なぜ日本へ？

大学で日本語を専攻として習い始めました。日本語は、学べば学ぶほど難しくなるとよく言われますが、日本のことは理解すればするほど好きになると私は思います。「スラムダンク」の中にある鎌倉高校前の美しい海辺、宮崎駿のアニメ「トトロ」のトトロの森など、中学時代から見ていたアニメや漫画で登場したシーンをぜひこの目で見て、体験したいとずっと前から思っていました。私にとって、JETプログラムは日本のことを理解する貴重な機会だと思います。ここでの一年間を大切に、日本の文化や社会を理解し、充実した有意義な一年間を過ごせるよう、頑張っていきたいと思っています。

Q4：好きなことはなんですか？

自然に親しむことが好きです。休日を利用して、近郊でジョギングしたり山登りしたりして過ごします。長崎県は海に囲まれて住みやすいところなので、ここで美しい自然と出会いたいです。面白いところがあれば、ぜひお教えてください。

私たち、豪州・中国・韓国出身のCIRが週替わりで「CIRと話そう！」を実施します。
(毎週水曜日 16:00~17:00)です。
スケジュール等はホームページ・Facebookにてご確認ください。



韓国からの CIR



Q1：お名前を教えてください。

はじめまして。私は崔ダウン(チェダウン)と申します。

姉の名前が「アルム」で、2人の名前を合わせると「美しい」という意味になります。ウンちゃんと呼んでください^^

Q2：出身はどちらですか？

私は、韓国の首都であるソウルで生まれました。東西南北が山に囲まれていて中心部にはハンガン（漢江）という川が流れており、遠い昔から首都として栄えてきました。賑やかな市内と美しい自然、また歴史のある文化財など様々な魅力がふれる素敵なところです。山に囲まれているところが長崎によく似ています！

Q3：なぜ日本へ？

私は9年前、名古屋で1年ほど暮らしたことがあります。その時、沢山のひとりにめぐり合い、大切な思い出がありました。帰国後、もっと多くの方々と触れ合いながらお互いの文化を理解し合い、日本と韓国を結ぶ架け橋として役に立ちたいと思いました。長崎は国際交流の拠点として栄えてきたところで、このような町で皆様に出会う機会が与えられたことをとても嬉しく思います。これからも日本と韓国が深い絆で繋がるように、国際交流員として役割を果たして行きたいと思っています。

Q4：好きなことはなんですか？

私は、伝統文化に興味があり、韓国では韓国の伝統組ひもを習っていました。韓国伝統組ひもの特徴は結び方によって形が異なるところで、特に昔から女性の衣装の飾り物として愛用されてきました。皆さんにもぜひ韓国の伝統組ひもの結び方をお伝えしたいと思いますので、国際交流フェスティバルやイベントにお越しいただき、様々な韓国文化を楽しんでください。また、長崎の伝統行事に参加して皆様からも長崎の伝統文化について教えてもらいたいと思います！どうぞよろしくお願いします^^

みなさんぜひ「CIRと話そう」にお越しください！
自由参加ですので、たくさんの方のご参加お待ちしております。
たくさんお話ししましょう！
皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



インフォメーションコーナー

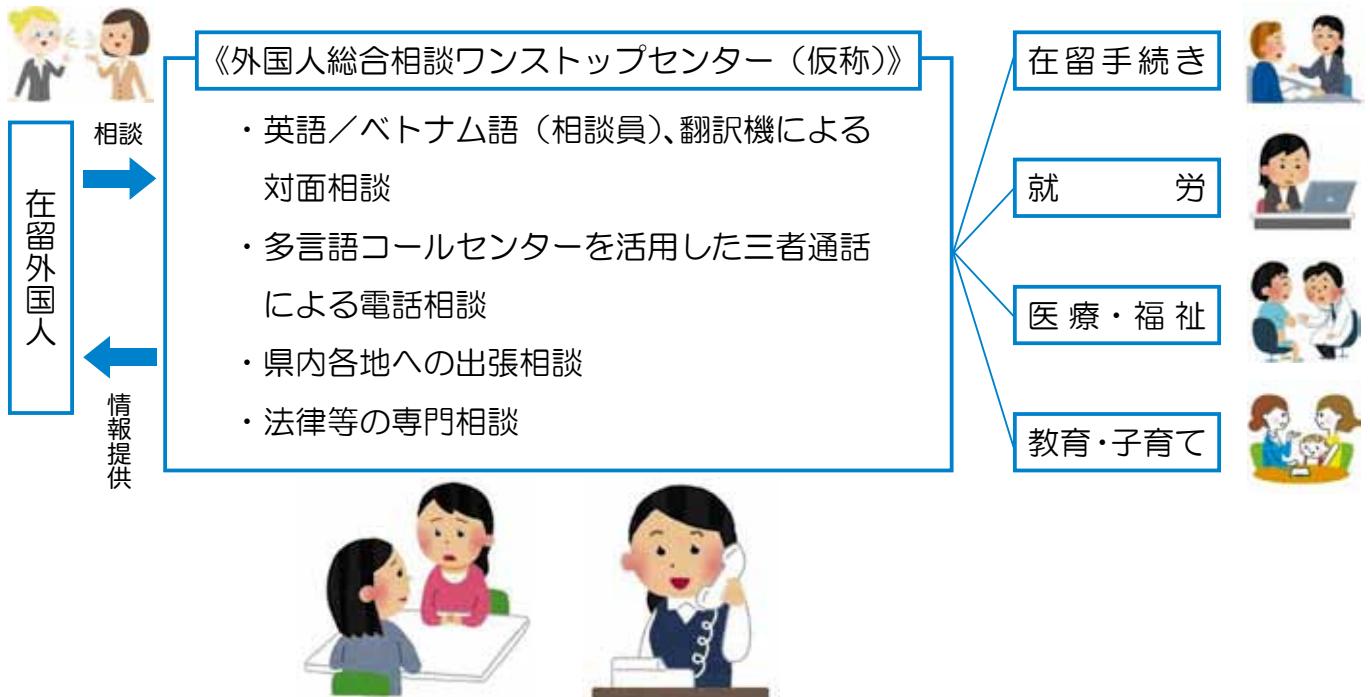
❖「外国人総合相談ワンストップセンター(仮称)」をオープンします!❖

7月より在留外国人の方からの相談及び情報提供を行う「外国人総合相談ワンストップセンター(仮称)」を開設します。在留外国人に生活や就労等の適切な情報をワンストップで提供し、他の相談機関と連携を図りながら地域において安心して安全に生活できるようサポートします。窓口には英語・ベトナム語の相談員を配置し、さらに翻訳機やコールセンターを活用して多言語での相談にも対応します。

開 設 月：2019年7月

開所時間：月曜日～土曜日9時～17時(日曜、祝日、年末年始は除く)

場 所：出島交流会館1階 長崎市出島町2番1号



～県内の日本語教室のご案内～

《場 所》旧出島神学校2F 長崎市出島町6-1
 《日時・時間》毎週土曜日 14:00～15:30(祝日・夏休み・冬休み除く)
 《問 合 先》日本語ネットワークIN長崎
 《電 話》095-821-6454

《場 所》長崎ブリックホール2階「地球市民ひろば」長崎市茂里町2-38
 《日時・時間》※毎週火曜日 18:10～19:40
 ※毎週水曜日 13:30～15:00
 ※毎週木曜日 18:10～19:40
 《問 合 先》長崎市文化観光部国際課
 《電 話》095-829-1113

《場 所》させぼ市民活動交流プラザ 佐世保市戸尾町5-1(火曜日・土曜日)
 早岐地区公民館 佐世保市早岐1丁目6-38(水曜日)
 《日時・時間》※毎週火曜日 14:00～15:30・18:00～19:30
 ※毎週水曜日 17:30～19:00
 ※毎週土曜日 14:00～15:30
 《問 合 先》佐世保国際交流ボランティア協会
 《電 話》0956-56-4687

インフォメーションコーナー

❖❖ 県内の各国際交流団体のイベント情報 (2019年7月～9月) ❖❖

オオムライングリッシュサマーキャンプ

- 日 時：2019年8月18日(日) 15:30～2019年8月20日(火) 9:30
- 場 所：大村市野岳湖公園キャンプ場（大村市東野岳町1097番地1）
- 主な内容：大村市の小学生を対象に、2泊3日の英語キャンプを行い、多国籍な講師との交流を通してコミュニケーション能力を向上させ多文化理解を深めます。
- 参加費：一人 5,000円（保険料含む）
- 募集人数：市内の小学5、6年生15名 ※応募者多数の場合は、抽選
- 募集期間：2019年6月12日(水)～2019年7月1日(月)
- 申込方法：参加申込書を記入の上、小学校へ提出ください
- 問い合わせ先：大村市企画政策課交流グループ 電話：0957-53-4111



第3回長崎・釜山日韓交流写真展 & 写真教室

- 日 時：2019年8月20日(火)～2019年8月25日(日) 10:00～18:00
 ●場 所：長崎県美術館1F県民ギャラリーA室 長崎市出島町2-1
 ●主な内容：日韓交流写真展 52名・108点の作品を展示
- 日 時：2019年8月24日(土) 13:30～16:00
 ●場 所：長崎県美術館2Fホール 長崎市出島町2-1
 ●主な内容：写真教室
 ●問い合わせ先：長崎国際交流写真協会 電話：090-7156-8399



ワールドフーズレストラン in 居留地まつり

- 日 時：2019年9月15日(日) 12:00～14:00
- 場 所：東山手「地球館」 長崎市東山手町6-25
- 主な内容：ワールドフーズ（世界5か国の料理）
 居留地まつりチェス大会
 異国体験写真館
 その他、催しもあります。
- 問い合わせ先：東山手「地球館」 電話：095-822-7966



長崎市国際交流員による国際理解講座



- 日 時：毎月3回 18:30～19:30（アメリカ・中国・韓国 各1回ずつ）
 ※日程は、毎月異なりますので広報ながさき・長崎市国際課のホームページ又はFacebookをご確認ください。
- 場 所：長崎ブリックホール（会議室） 長崎市茂里町2-38
- 主な内容：長崎市の国際交流員が出身国の文化や生活習慣など、毎月違ったテーマについて、日本語でお話します。予約・申し込みは不要です。希望があれば、出前講座も行っています。
- 問い合わせ先：長崎市文化観光部国際課 電話：095-829-1113

世界でキマリ ★ JICA海外協力隊



雲仙市からケニアへ 現地の人々と取り組んだ栄養改善活動

八尋 祥子(やひろ しょうこ)さん

2016(平成28)年度3次隊・ケニア・栄養士

世界中で活動するJICA海外協力隊。2017年1月から2年間、ケニア西部の保健事務所に栄養士として派遣された八尋さんにお話を聞きました！



ケニア共和国は東アフリカに位置する共和制国家で、イギリス連邦加盟国です。北にエチオピア、北西に南スーダン、西にウガンダ、南にタンザニア、東にソマリアと国境を接し、南東はインド洋に面しています。首都はナイロビ。(地図画像は外務省HPより)



皆さんのケニアに対するイメージはどのようなものですか？首都ナイロビのテロの記憶はまだ新しく、またサファリを思い浮かべる人も多いでしょう。私が生活した地域は首都から430kmに位置しており、テロもなければサファリもない水も電気も不安定な農村で、未だにHIV/AIDSや結核が流行し、栄養失調が問題となっている地域でした。私は、公立病院の入院・外来患者への栄養カウンセリングや治療食の管理を行い、週2回ほどは巡回診療に出向いたり、患者の家庭訪問などを行ったりしました。

現地の人々にとって、私たち日本人はお金持ちの国の人。お金やモノをねだられることは日常茶飯事で、栄養カウンセリング中には「栄養の話はいいから食べ物をくれ」と言われることも多々ありました。その度に、患者さんとじっくり話し、なぜ栄養失調に陥ったのかを一緒に考えるように心がけました。また、乳幼児の栄養失調の根本的な原因は若年出産や親の失踪、育児放棄など、栄養士だけでは解決できない複雑な問題ばかりで、医療スタッフや児童局、近隣住民などにも協力してもらいながら栄養改善に取り組みました。

そこに住む人々と現地の言葉で挨拶をし、同じものを食べて飲んで、共に生活していくなかで、徐々に一住民として受け入れてもらえたような感覚がありました。

地域全体の栄養状態を改善するのは、簡単なことではありません。政府は生活習慣病対策に取り組み、その方針から取り残されつつある人々は、自分たちが何をしなければいけないかを考え、取り組んでいかなければなりません。

帰国して3か月。現地で一喜一憂した人々とのつながりを忘れず彼らのことを思いながら、私自身も自分に何ができるのかを考え実践していきたいと思っています。



家庭訪問先で栄養治療食の与え方を教えました



生活用水の水汲みについて行くと水が茶色でした



マーケット調査で休憩中の1枚

協会から助成についてのお知らせ

国際交流応援プロジェクト ～2つのサポート～

1 国際交流スタート支援 ～あなたの初めての国際交流を応援！～

募集期間：2019年4月～6月

- ・企画・運営などをサポートします。
- ・上限10万円で実施経費の一部を助成します。
※対象となる経費が決まっています。

一緒に最初の一步を
踏み出しませんか？



初めての国際交流



海外からの留学生との交流

2 草の根国際交流支援 ～国際交流事業を行っているあなたを応援！～

募集期間：随時

- ・上限10万円で対象経費（講師などの謝礼・交通費、会場使用料など）の1/2以内を助成します。

末長い交流をしませんか？



海外のさまざまな食で交流



世界の言語との出会い

東アジア相互交流促進事業

募集期間：2019年4月～6月

日本・中国・韓国による相互交流支援 ～3か国での交流を応援！～

- ・対象経費について、1事業45万円以内を助成します。
- ・対象経費は中国及び韓国からの参加者の県内における宿泊費用です。
※1人当たり1泊の費用は、朝食代を含む1万5千円が上限です。

交流の方法はさまざま！
スポーツ・文化・芸術など

協会を応援くださる賛助会員を募集しています！

会費 個人会員：年3,000円 法人会員：10,000円

- ・賛助会員になって、長崎県の国際交流や国際協力の活動を支えたい、在住外国人の支援をしたいという方や詳細をお知りになりたい方は、是非、当協会までお気軽にお問い合わせください！

業務支援ボランティア募集中！

※詳細はホームページ (<https://www.nia.or.jp/>) 又は公式 Facebook (<https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>) で確認ください。